



Cuddling flame





Cuddling flame

- テリオンとオフィーリアが結ばれた世界です
- テリオンが相手と親しくなると二人称「あんた」ではなく「お前」を使用するという独自の設定を含みます



リアナ

あいつを
見なかつたか？



あの子なら
今日はもう
家に帰ったはずよ

お仕事が早く
片付いたから
私が帰るように
言ったの

…入れ違ったか



その服
ずいぶん
馴染んだわね

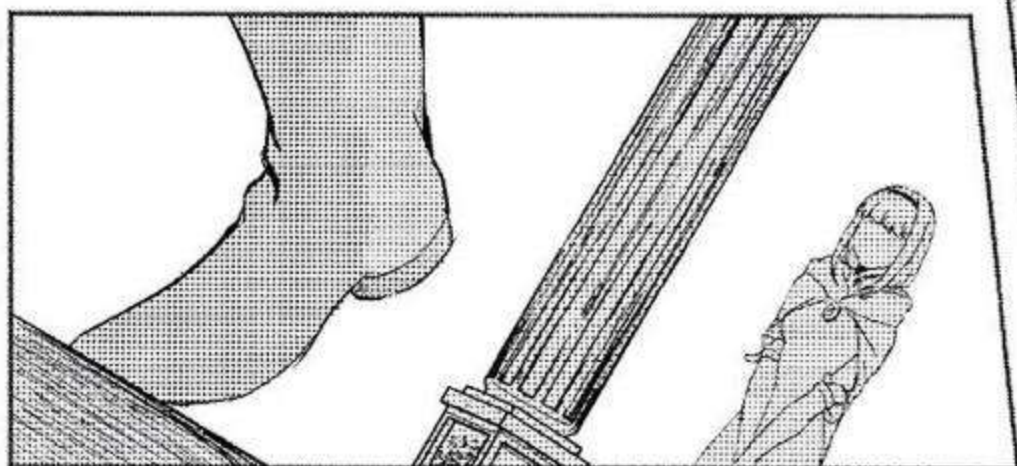


邪魔したな



お迎え？

…まあそんな
ところだ





あの子のこと

頼むわね



あーっ
テリオンだ!



わたしも!

ねえ
また剣を
教えてよ!

ほくも早く
聖火騎士に
なりたいんだ!



はー...

わかった
わかった



もうお仕事は
終わった
んでしょ?

今から
行こうよ!

今日は
ひとり?

たくさん
素振りも
したんだ

テリオンに
見せたい
んだ!



今日はもう遅い

また今度稽古をつけてやる

本当!?

約束よ!

ああ



日が暮れる前にさっさと帰れよ

うん!



あの旅の途中でかの剛剣の騎士に剣を教わられたのは幸いだっただけ

この剣がなければ聖火騎士にはなけり着けなかつた

旦那には感謝している

少しずつだがこの服にも



フレイムグレースでの生活にも慣れたものだ



あの炎が
眩しくて



そんなことは
自分が誰よりも
分かっている

それでも



「盗賊あがりか
聖火騎士になど」

散々聞いてきた
言葉だ



俺はどう言われようが
別にいい

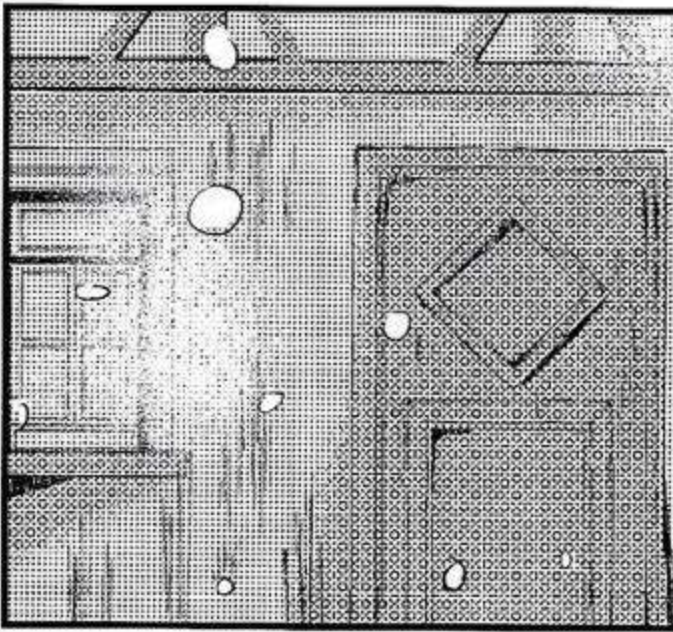
だが

それを聞いて
悲しむのは
あいつだ



どうしても
欲しくなって
しまったんだ

だから
ここまで来た







だから
お料理の
練習を…

今日はリアナが
気を遣って早く
帰してくれたんです



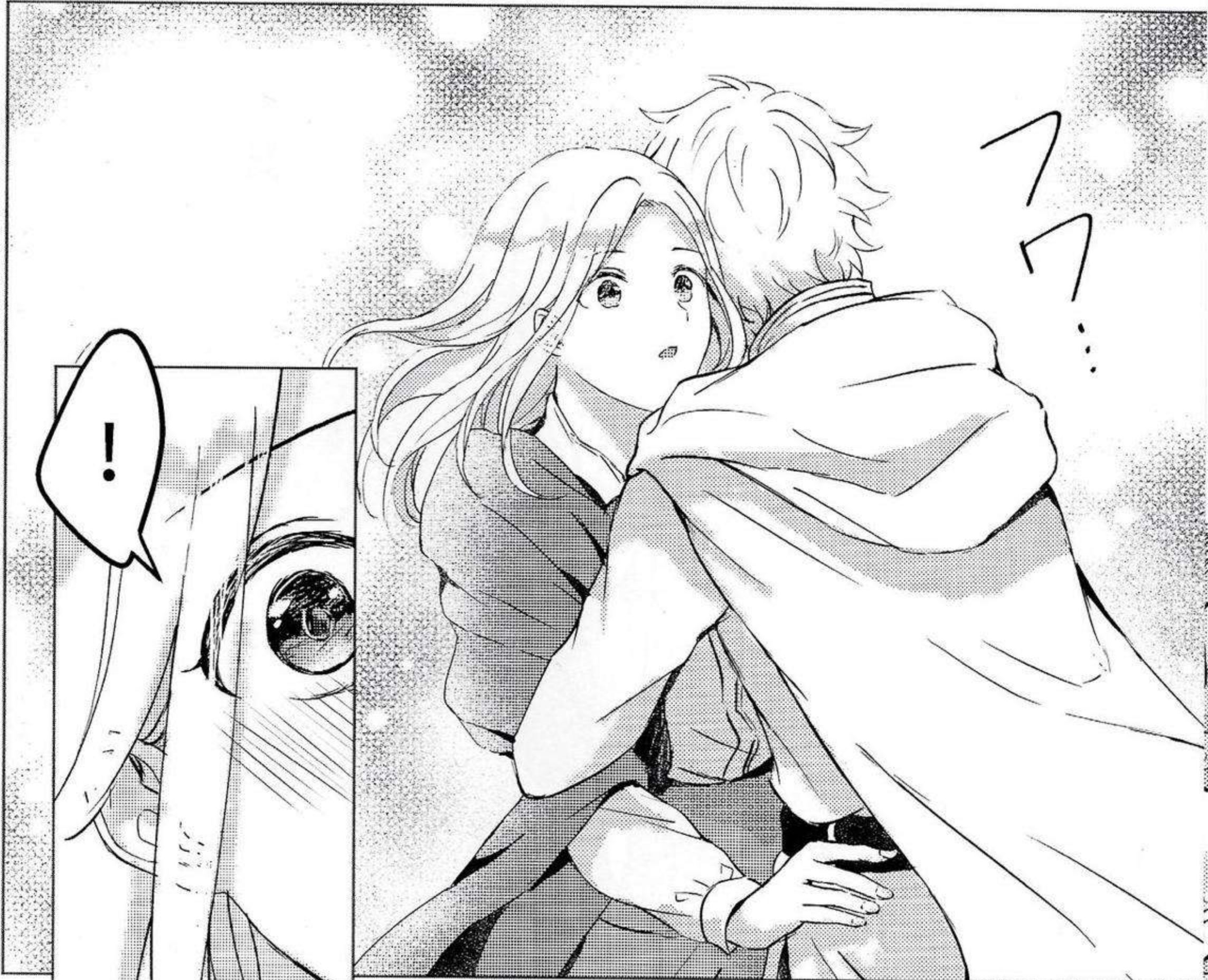
遅くならずに
済んだんですね

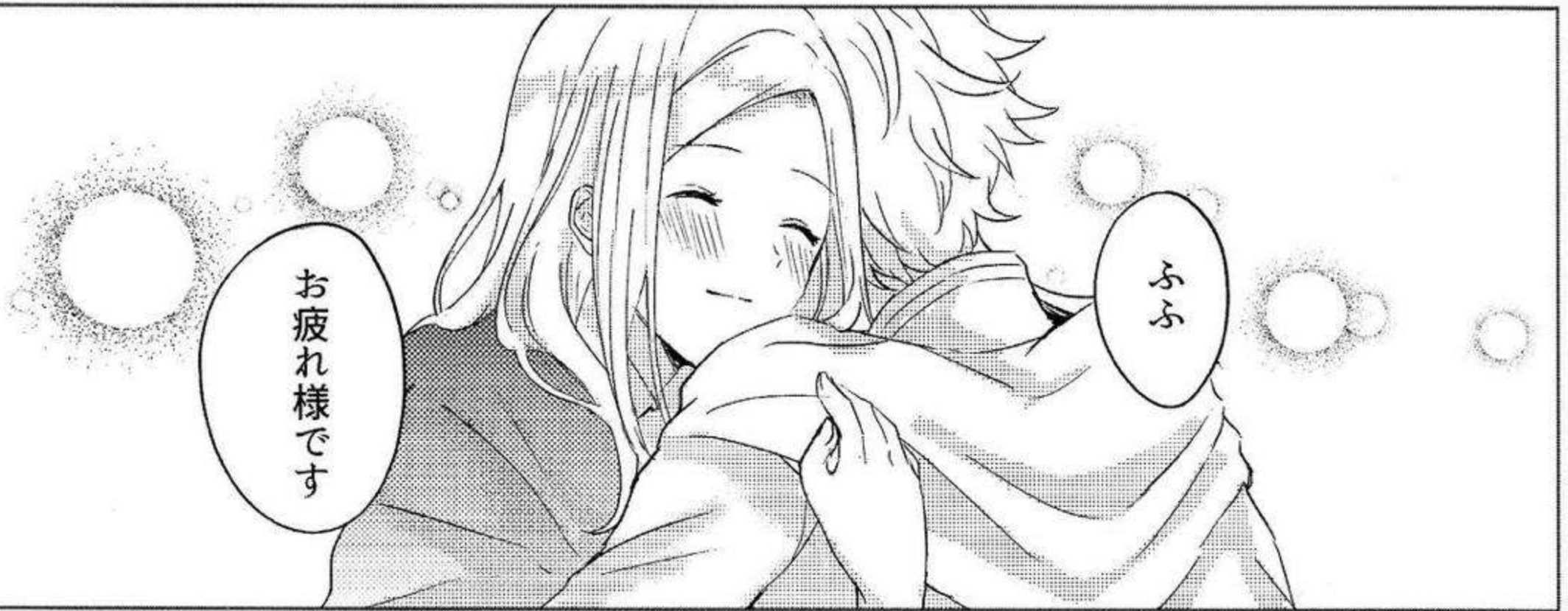
雪がひどく
ならない内に
帰られてよかった



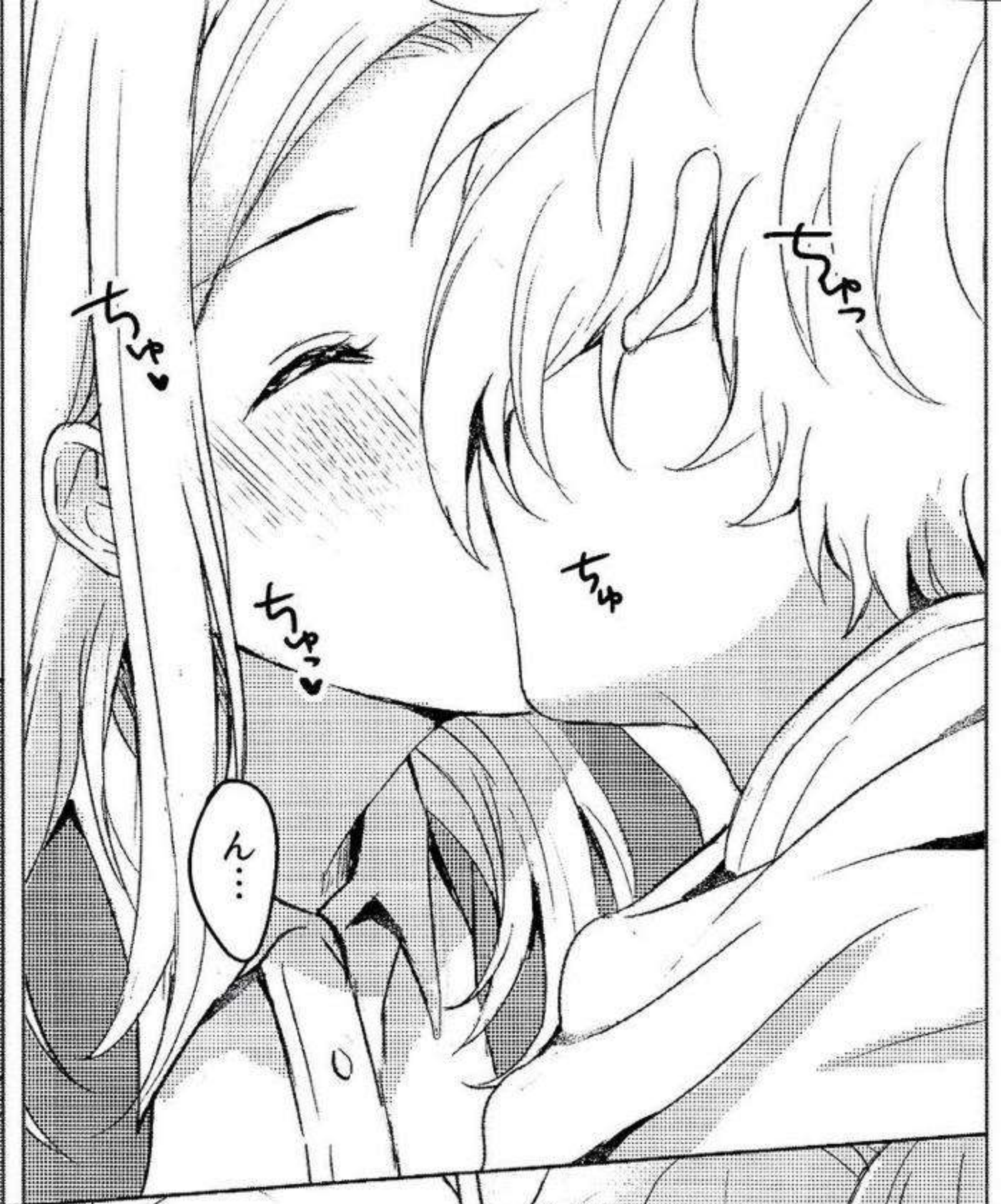
…

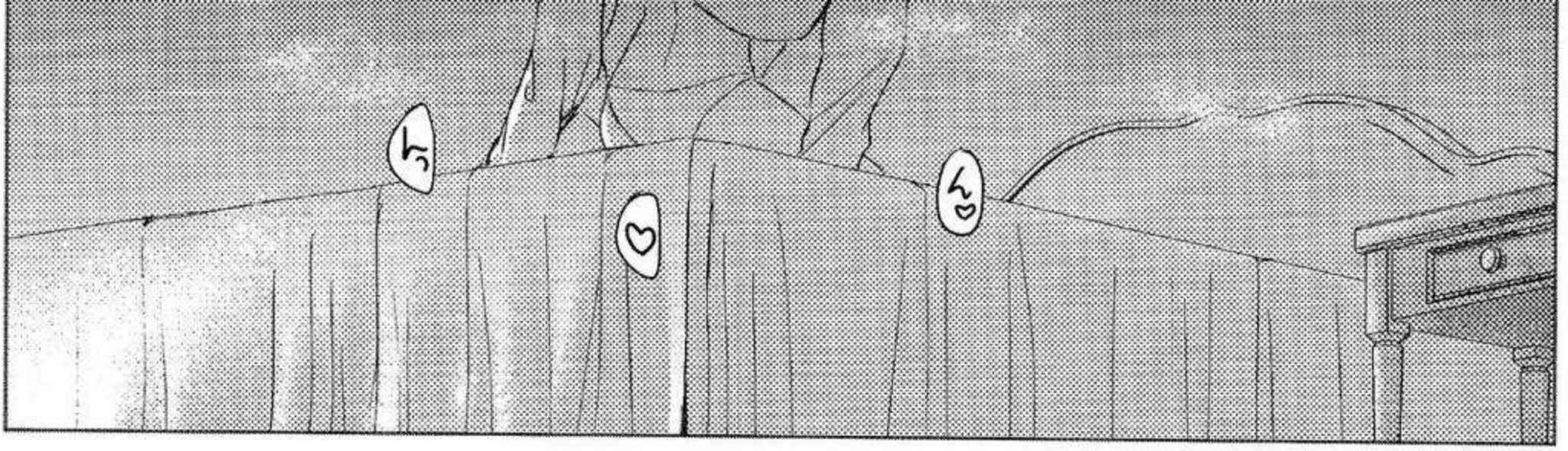
テリオ
ンさん？











おい：
下着はどうした

まよか
一日こうだった
わけじゃないよな

違います！

先にお湯を
いただいたので
その時に：

期待
してたんです…

早く
テリオンさんに
触ってほしくて…

こいつは
本当に…

：なら
期待に
応えないとな

はあ…

あ、

ちゅっ

ちゅっ

あ、

ちゅっ

ちゅっ

ア…

ちゅっ

ちゅっ



だめ...っ
テリオンさん







大丈夫だ



だめ...
これ以上は...

テリオン
さん...っ



全部
見てやる

ちゅーっ♡

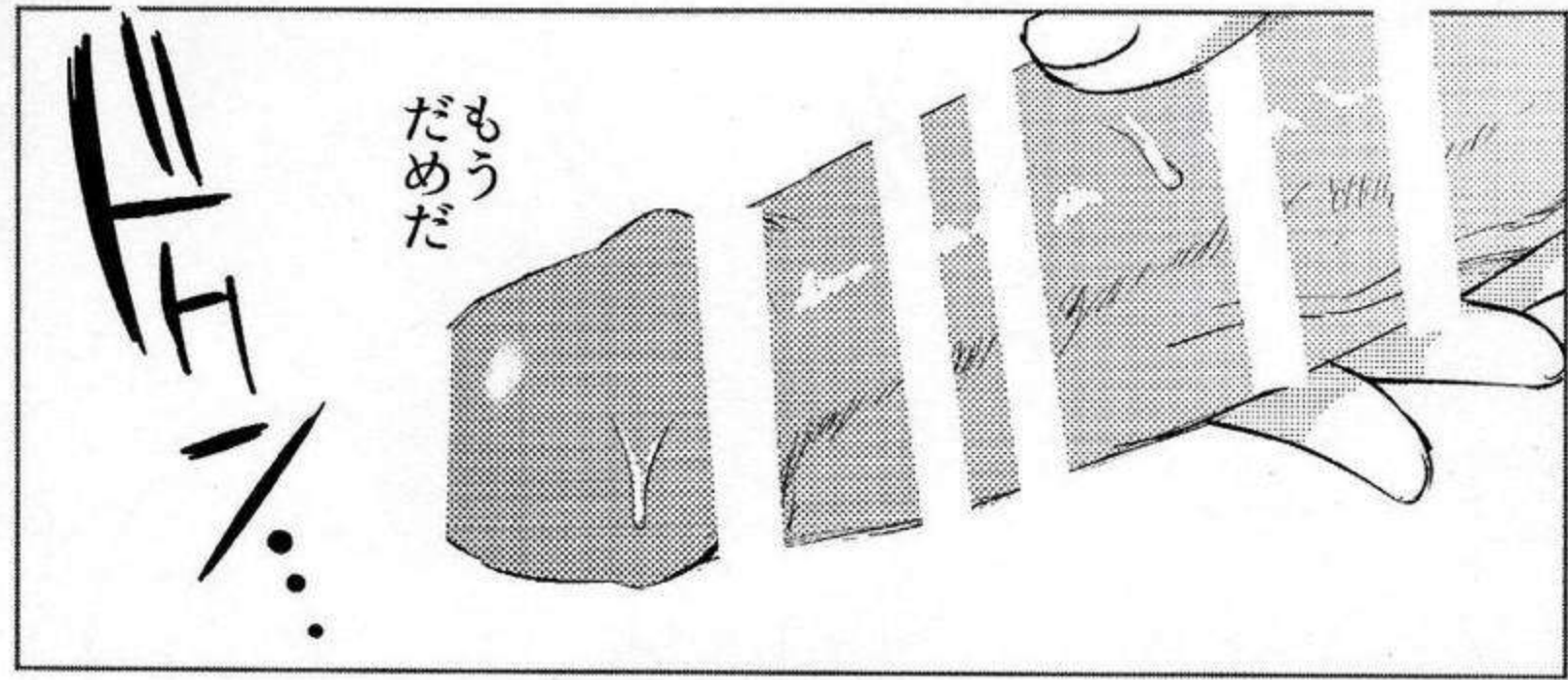


あ♡♡♡♡

あ♡

あ♡

あ♡





待ってって
言ったのに…

挿れただけで
いづたのか…

無茶言うな

待てるわけが
ないだろう…



入ってるどころ
見えるか



あ...

オフィーリア



はい...

テリオンさんが
いつぱい...っ



あ...

あ

あ

あっ

あ

動くぞ

あっ♡

やっ...!!



テリオン
さん……っ

あ……っ

あっ



ん……



ギョッ

ギョッ

ギョッ

ギョッ

ギョッ

ギョッ

ギョッ



キスしながら
されるの
好きだよな

ギョッ

ギョッ



締まる……

ギョッ





テリオン、
 さん：







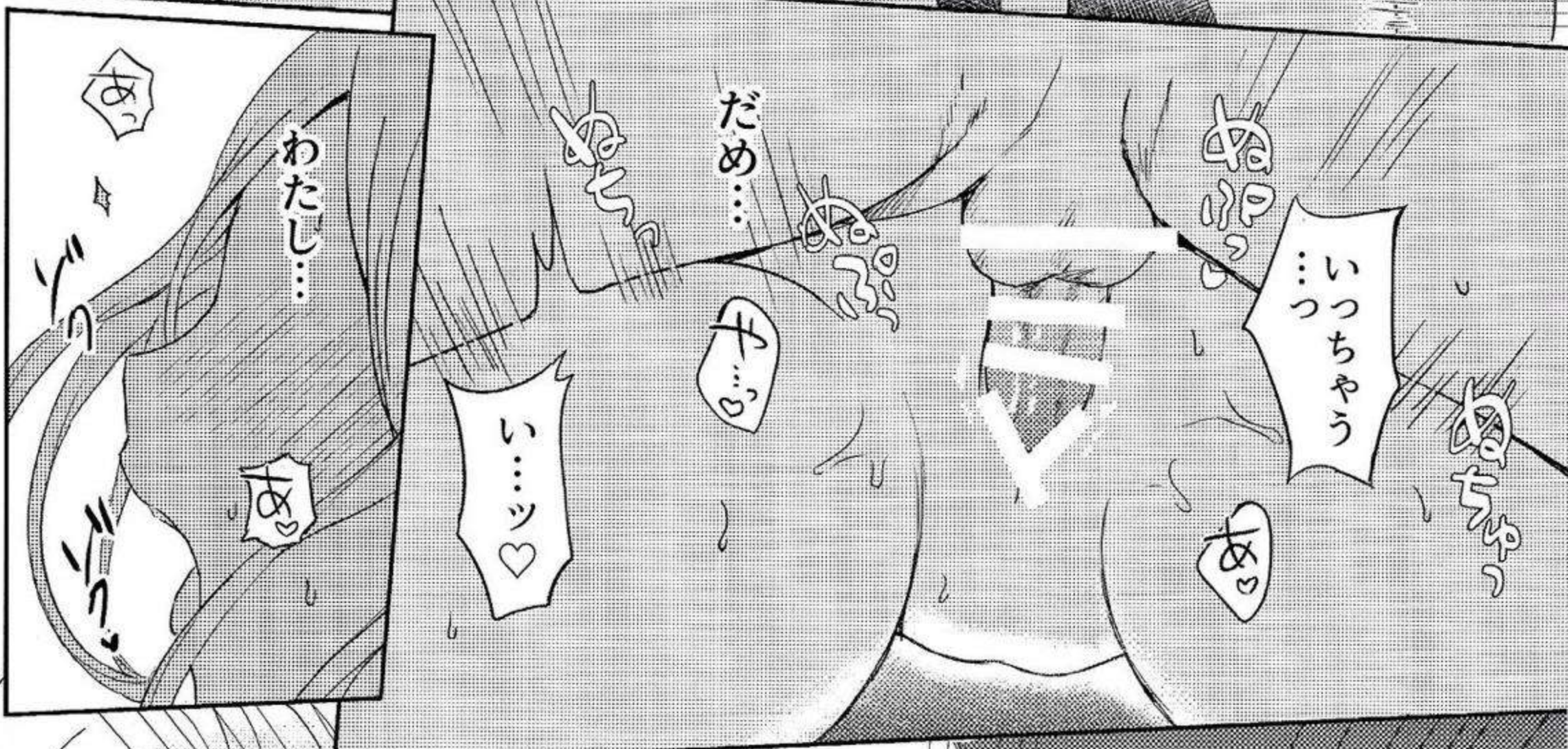
これだめえっ



テリオンさんっ…

だめっ…

あっ



…いっちやう

だめ…

…ん

わたし…



すごく感じて…っ



可愛...



あ...



オフィーリア



好き...

好きです

テリオン
さん...



今
この瞬間は



好き...っ



...俺も

俺だけの
オフイリアだ

好きだ

オフイリア

そう思うこと
くらいは
許されるだろう





テリオン
さん♡

テリオン
さん!!!

わたし
また...っ



いいぞ

我慢
するな



きちやう...♡

あっ♡



オフィーリア
……っ

俺も
いくぞ……

はい……っ

きて……

きて
くださ……っ



ぜんぶ
ください……っ♡

あっ♡

テリオン
さんっ♡



出る……っ
オフィーリア……!!

テリオン
さん……っ♡





テリオン
さん……





オフィーリア

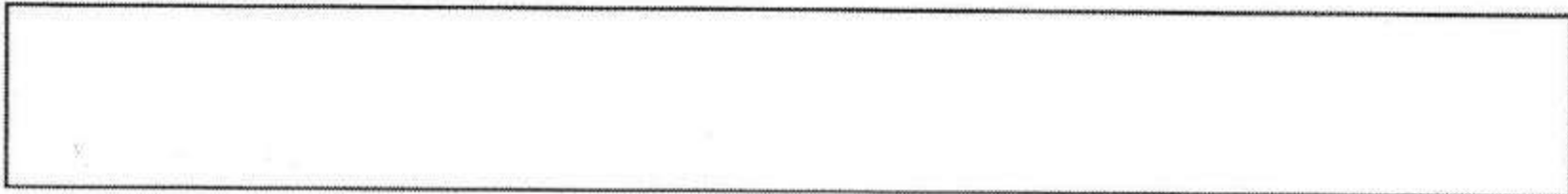
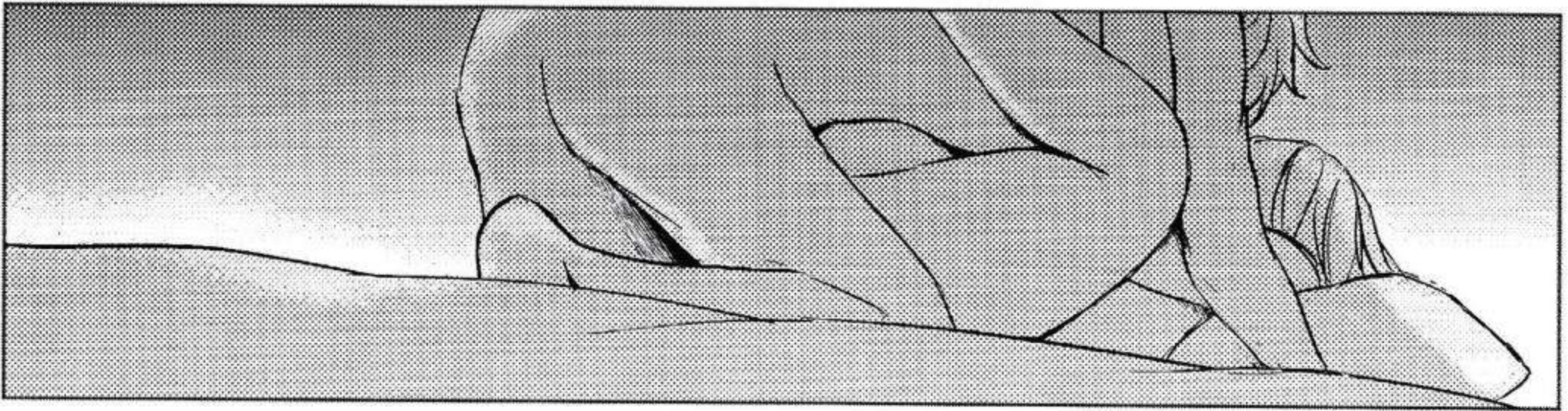


…いいよな？

あ…っ♡



まだ
足りない



明日は何を
しましようか



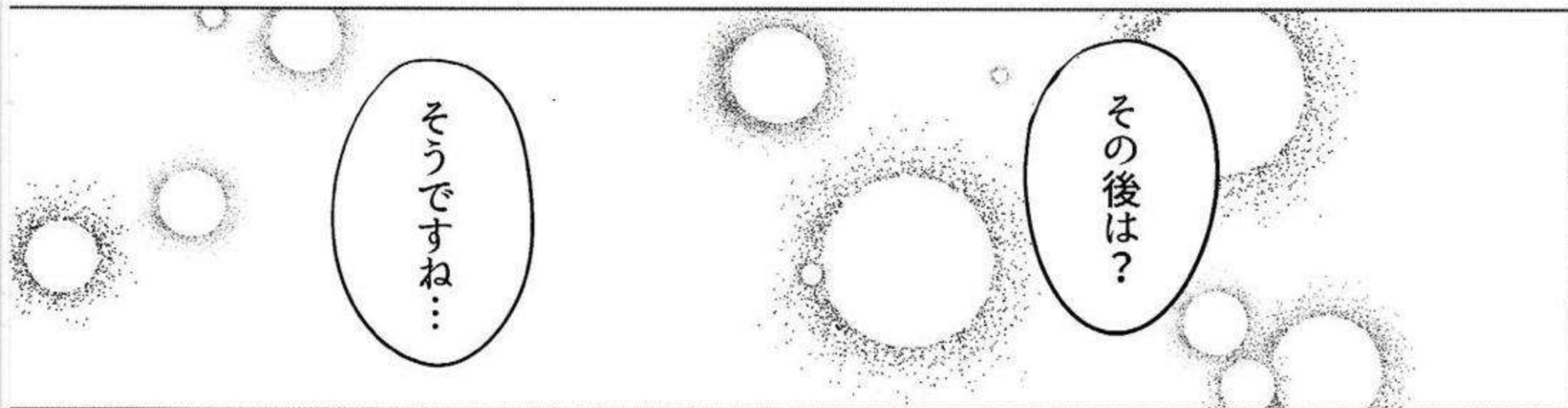
何でも
付き合ってる

本当
ですか？

リップルタイドから
はるばる商隊が
来るそうなんです

それを覗きに
行きたくて

わかった



その後は？

そうですね…



はい…

ゆっくり
しましょう…



夜は
ゆっくりか？



一緒に
お買い物をして
食事をして
それから…



オフィーリア



...



お前と歩むためなら
俺は何にだって
なつてやる

今までも

これからも



テリオン
さん

わたし
とても
幸せです

……ああ

俺もだ

お前がくれた
この幸福を
守り続けると誓う

だから

だから
いてくれ
傍に

その炎で

未来^{みち}を
照らし続けてくれ





この度はお手に取って下さりありがとうございます。
本作は、緋辻さん(pixivID=33064237)が発行されたご本の
素敵な設定を一部お借りして描かせていただきました。

テリオンはオフィーリアを幸せにする覚悟を決めたらちゃんと定職について
ばっちり一軒家を建てて二人で幸せに暮らしてほしい…という願望があります。
フレームグレースの人々に温かく見守られながら家庭を築いてほしいです。

もしご感想などございましたら、
QRコード先のフォームからお送りいただけますと幸いです。とても喜びます。

ここまでお付き合い下さってありがとうございました。

すぶ

Cuddling flame

OCTOPATH TRAVELER FANBOOK

2019.7.21

sprelidia / すぷ

prnting:大陽出版様

pixiv:3980709

twitter:@w_spread

※無断転載、インターネットへのアップロード、
オークションへの出品等はお止め下さい。

OCTOPATH TRAVELER
FANBOOK

Presented by
sprelidia

2019.7.21